



フードドライブとは？

フードドライブとは、各家庭で使いきれない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめて地域の食の支援を求める団体や個人などに寄贈する活動をいいます。

白山市社会福祉協議会では、主に生活に困窮している方の緊急支援やみんなの食堂（市内こども食堂）などに寄付された食品をお渡ししています。



食を通じて子どもたちが地域の高齢者も含む幅広い世代とつながり、交流ができる

みんなの食堂 （令和5年度現在）

- いしかわスマイルカフェ
- いのくち子ども食堂
- 絵日記こども食堂みやぼ町店
- かがの食堂さくらんぼ
- 行善寺 やぶそば
- ジオこども食堂
- ちょうやっ子食堂
- ばあちゃん食堂
- はくさんうぐいす食堂
- ふくちゃん青春食堂
- らんらん食堂・新森

活動は
こちらをチェック



白山市社会福祉協議会では地域のフードドライブ活動を推進しています。

🐸 物品の貸出

<p>折りたたみコンテナ 幅53cm×奥36cm×高さ27cm</p>  <p>5台まで</p>	 <p>コンテナ用ステッカー 一式 8枚入</p>	 <p>のぼり旗 60cm×180cm</p> <p>9枚まで</p>	 <p>のぼり旗用 棒・台座</p> <p>2台まで</p>
---	---	--	---

🐸 開催に向けてサポートさせていただいています

（よくあるご質問）

Q活動の周知はどの様に行うとよいですか？
⇒ チラシ例や、実施事例をお伝えします。

Q寄付先は指定できますか？
⇒ 受け入れ先との調整が必要ですので、まずはご希望をお聞かせください。

🐸 お願いしたい食品について

- お願いしたい食品
 - ・未開封の物
 - ・賞味期限が2カ月以上あるもの
 - ・常温保存可能なもの
- 受付できない食品
 - ・手作りの物
 - ・アルコール類
 - ・賞味期限のわからないもの

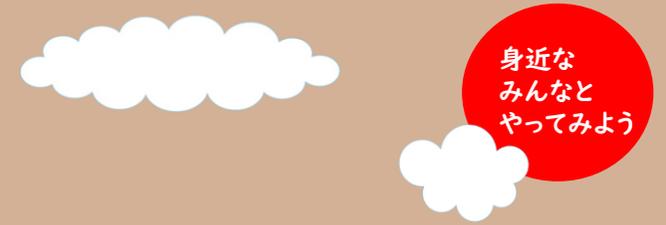


社会福祉法人
白山市社会福祉協議会
白山市倉光八丁目16番地1 福祉ふれあいセンター内
TEL 076-276-3151
URL <http://hakusanshi-syakyjo.jp/>



このリーフレットは赤い羽根共同募金の一部を活用しています

（令和6年3月発行）



地域で取り組む

FOOD DRIVE



社会福祉法人
白山市社会福祉協議会



山島壮年会・山島地区コミュニティ協議会 ～コロナ禍での活動を模索するなかで 定着したフードドライブ～

山島壮年会では、これまでも東日本大震災で被災された地区へ出向き餅つきの催しをするなど、精力的に社会活動をしてきました。



コロナ禍での活動を考える中で「フードドライブ」というワードに出会い、生活困窮者支援とSDGsの達成に貢献ができるのではないか、との思いからR3年に初回のフードドライブ活動を実施。地域の皆さんのご家庭から、食べずにそのままになってしまうかもしれない食品が300点以上も集まったのです。

その後、3年継続して年に1度のフードドライブ活動を行い、地域にも浸透したのではないかと手ごたえを感じています。R4年からは山島地区コミュニティ協議会と共に地域に根差した活動を展開しています。

▲壮年会で作成したチラシ
持ち込むもののイメージが湧きます



白山商工会議所女性会

～「もったいない」をこの街の「スマイル」に～

「自分たちでできることから実践する」を合言葉に、白山商工会議所女性会では元気ある街・街づくりの貢献に取り組んでいます。

私たちの住む白山市にも食の支援を必要としている方がいると聞き、会員を中心に一般の方にもフードドライブを呼びかけました。



▲ 毎年たくさんの食品に、スマイルが増えています！！

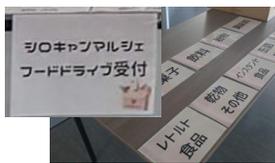
これからも継続的に取り組むことで、スマイルをふやしていきたいですね！

国際ビジネス学院 白山キャンパス

～地域の中で開かれたキャンパス
活動を通して身近な存在に～

国際ビジネス学院白山キャンパス（横江町）では、「シロフェス」と題して主に夏と春に特別イベントを開催しております。

地域の皆さんに貢献できるような様々なイベントの一つとして、フードドライブや寄付活動などの企画を実施しています。



▲フェスにとけこんでます

寄付活動・集まった食品の活用 の両面で白山市の皆さんに役立てていただき、キャンパスを身近な存在として感じてもらえたらと思います。

菜の花まつり（中奥地区）

～まつりのコーナーの一環として～

中奥地区には3大まつりがあります。

春に開催する菜の花まつりで2年連続のフードドライブを行い、初年度から250点もの食品が各家庭から集まりました。

実行委員の発案からスタートしましたが、地域にもじわりと浸透し、「今年もやるよね」とコーナー設置が定番になりそうです。



▲ まつりの楽しい雰囲気の入り口で実施

活動が、地域行事の一環として気軽にできる社会参加となっています。

出城公民館

～常設型のフードドライブで
日常的なフードドライブ活動を展開～

出城公民館では、イベント型の活動に加えて期間限定の常設フードドライブを実施しています。

この活動はフードロスの観点からスタートし、4年目を迎えました。実施期間中は月3、4回に分けて市社会福祉協議会に集まった食品を持ち込んでいます。

公民館だよりへの掲載、回覧、子ども食堂参加者への持ち込み呼びかけ等によって地域のみなさんへの認知も高まったのではないのでしょうか。



▲自宅近くでの月単位の開催は、持ち込みやすいですね